



### 芦屋釜の里について

14世紀半ば頃から作られている茶の湯釜である芦屋釜は、約400年前に途絶える。その復興を目的として1995年に開園したのが芦屋釜の里。茶道の文化の振興、芦屋釜を作る鋳物師の養成を行い、技術継承に取り組んでいる。後継者となる方は、芦屋町役場の任期付職員として採用され、芦屋釜の里で技術習得をする。2013年に1名、2021年に1名が、養成期間を終えて職人として独立している。

あしやがま

# 芦屋釜

# 後継者インターンシップ

# & 現地面接会



芦屋釜の鋳物師  
2名の後継者の  
採用を目的とした  
1泊2日の  
インターンシップです



お申し込み  
詳細はこちら

締切 **8.4金**

## 9.9土 / 9.10日

場所 **芦屋釜の里** 福岡県遠賀郡 芦屋町大字山鹿1558-3

定員 **6名程度**

参加費 **無料** ※交通費・宿泊費は上限3万円まで補助します。  
※現地での飲食代は自己負担です。



お問い合わせはLINEでも可能です!  
**LINE 公式アカウント @koge**  
伝統工芸インターン | ニッポン手仕事図鑑



お問い合わせ:  
本インターンシップについてご不明点があれば、ニッポン手仕事図鑑(担当 藤本)までお問い合わせください。  
TEL/03-6805-3095 Email/info@nippon-teshigoto.jp LINE公式アカウント/@koge  
運営: ニッポン手仕事図鑑 ※本事業の委託事業者です。 主催: 福岡県芦屋町

